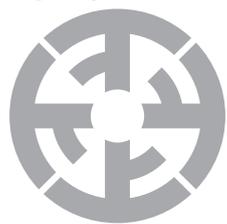




かみさと



議会 だより

- ◇3月定例会の審議状況……………P 2
- ◇2月臨時会の審議状況 等 ……P 7
- ◇3月定例会一般質問に8人……P 8
- ◇第3回議会報告会等……………P16
- ◇6月定例会会期日程等……………P18



▲賀美公民館 卓球友の会

詳細はP17へ

107

**議論のラリーを絶やさず、
未来へスマッシュ！**

第2回 3月 定例会

3月4日~21日

第2回3月定例会は3月4日に開会され、議員8名の一般質問と町長提出議案等26件、議員提出議案2件を審議して21日に閉会しました。

◆ 条 例 ◆

要旨 上里町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例及び上里町税条例の一部を改正する条例

要旨 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の定義規定第2条に、新たにカード代替電磁的記録に関する規定が第8項に追加され、改正前の第8項以降の規定が第9項以降に繰り下がることに伴い、引用部分について改正を行うものです。

要旨 上里町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び上里町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

要旨 育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対

策推進法の一部を改正する法律の公布に伴い、引用部分の整理等を行う改正を行うものです。

要旨 上里町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び上里町消防団員の定員、任免、給与及び服務等に関する条例の一部を改正する条例

要旨 引用条例及び組合の名称を現行の名称と整合をはかるため文言整理を行い、消防団員の任免要件緩和のための改正を行うものです。

要旨 上里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

要旨 人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、給与制度アップデートとして、給料表の改定、地域手当の追加等の改正を行うものです。

要旨 上里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び上里町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

要旨 子ども・子育て支援法の施行日から10年を経過するまでの経過措置の期限が令和6年度末に到来し、子ども・子育て支援法施行規則等の一部改正の内閣府令において、その経過措置の延長等がされ、各運営基準が改正されたことに伴い、改正を行うものです。

要旨 上里町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

要旨 令和8年1月から、ひとり親家庭等医療費の現物給付を実施するための改正を行うものです。

要旨 上里町地域包括支援センターの職員に係る基準等に関する条例の一部を改正する条例

要旨 介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の施行に伴い、地域包括支援センター職員の配置基準の改正を行うものです。

要旨 上里町における高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部を改正する条例

要旨 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部改正により引用部分の整理を行う改正を行うものです。

要旨 上里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

要旨 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員の退職報償額の改正を行うものです。

要旨 上里町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例

要旨 水道法施行令の改正に伴い、水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件の改正を行うものです。



刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

要旨 「刑法」等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、改正を行うものです。

◆**道路線廃止・認定**◆

上里町道路線の廃止

要旨 児玉工業団地線の整備並びに町道認定の是正により5路線を廃止するものです。

上里町道路線の認定

要旨 国道17号本庄道路の整備等による町道6路線の認定をするものです。

◆**契約**◆

工事請負契約の変更

要旨 神流リバーサイドロード築造工事の契約を変更し、金額を146万9千6百円増額の6614万6千3百円とするものです。

◆**協議**◆

児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協議

要旨 児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協定書に協定の有効期間を定め、併せて協定書第1条に規定する対象施設を変更し、改めて協定を締結するため議決をいただきたく提案するものです。

◆**令和6年度補正予算**◆

上里町一般会計補正予算(第9号)

概要 歳入歳出それぞれ1億324万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ119億265万6千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・衛生費△6394万8千円
- ・土木費 9620万6千円
- ・教育費 4585万9千円

※国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の補正予算も提出され、原案のとおり可決されました。

◆**令和7年度予算**◆

要旨 一般会計、国民健康

康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、排水事業会計を慎重審議のうえ可決(一般会計については再提案)しました。(下表参照)なお、予算の概要については、「広報かみさと4月号」に掲載済みのため省略します。

◆**議員提出条例**◆

上里町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

要旨 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の定義規定第2条に、新たにカード代替電磁的記録に関する規定が新設されたことに伴い、引用部分について改正を行うものです。

上里町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

要旨 文言整理に伴う改正を行うものです。

◆**陳情**◆

「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情

要旨 ①安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員等の配置基準を見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のため、ケア労働者の大幅賃上げを支援すること②医療や介護現場における「夜勤交代制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること③新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し、保健所の増設など公衆衛生行政の体制を拡充すること④患者・利用者の負担軽減を図ることを求める意見書を国に提出すること(埼玉県医療介護労働組合連合会)

委員会採択 継続審査

人員不足解消に向けた外国人雇用は定着が難しく、潜在看護師の復職も夜勤などの負担が大きいため課題がある。働きやすい環境を整えることで定着が期待できるとの意見が出ました。また、賃上げ支援については、

令和7年度一般会計・特別会計・企業会計当初予算集計表

(単位：千円)

区分	会計名	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減率
一	一般会計	12,733,880	10,749,000	18.5%
特別会計	国民健康保険	3,254,706	3,237,763	0.5%
	介護保険	2,218,209	2,085,348	6.4%
	後期高齢者医療	450,465	445,447	1.1%
企業会計	水道事業	2,063,903	1,099,279	87.8%
	下水道事業	848,812	819,322	3.6%
	農業集落排水事業	22,570	23,846	-5.4%

※企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

民間病院や介護施設の経営状況により給与格差があるため、精査が必要との考えが示されました。よって本陳情は、短時間で結論を出すのは困難と考えます。

令和7年度一般会計予算

当初提案を否決し、再提案を可決！

本会議で審議の結果、令和7年度一般会計予算を、賛成 6、反対 7 で否決しました。
その後、修正された令和7年度一般会計予算が提出され、賛成 12、反対 1 で可決しました。

当初提案に対する討論

賛成！

猪岡 壽

公共施設の複合集約化・関連施設との連携強化・DX推進によりサービス水準を維持しながら、利便性を向上させ、施設運営の効率化と行財政運営の健全化を図るとともに、子育て支援、健康増進、都市づくりの強化など、積極的に取り組む予算になっている。新規事業を行う一方で、可能な限り歳出抑制をしている努力がうかがえる。保健センター等複合施設建設事業や神保原駅北まちづくり事業の推進、神流リバーサイドロードの重点実施、藤木戸・勝場線舗道整備など、都市基盤の強化や小・中学校の学校給食費の一部補助、各中学校体育館の空調整備など子育て支援への取組強化やデマンド交通の導入、各種予防接種、産後ケア等のソフトな事業による各世代への取組がうかがわれる。

齊藤 崇

歳入は町税が約1億7千万円増、国庫支出金が5億4千万円増であるが、地方特例交付金の減や町債の増加が気になる。歳出は、町民のための事業、また56の新規事業を計画。学校給食費無償化事業も一歩前進と考える。新規事業について疑問符のつく事業もある。いろいろ議論してきたが、結果的には利用者の立場に立って賛成としたい。

高橋 勝利

学校給食費補助金が第2子からが理解できないようだが、全体の予算を通じ町が最大の考えを出して予算を組んだということをお聞きして、予算を可決し執行していただきたいというのが私の賛成の討論の基本的な考えである。保健センター等複合施設は様々な意見があったが、平成21年の関根町長時代から役場の管理職等を中心にこの案を築き上げ、山下町長のときにスタートしたという経過を全く無視はできない。その辺の努力をしたというふうには私は思っている。

反対！

金子 義則

学校給食費補助金について、私たちが言い続けている給食費無償化とは違い、多子世帯への補助である。また多子世帯にもかかわらず、支給条件に満たない家庭もある提案となっている。保健センター等複合施設備品購入費として3,003万円、高齢者福祉センター運営事業費735万円と運動器具購入費390万円が計上。施設をどのように使い、どのようなものが必要で、どのようなものを購入するのか詳しい説明がない。

沓澤 幸子

予算総額は、前年度比20億870万円増額の127億5770万円で過去最高。町債16億750万円発行し、財政調整基金8億9874万9千円を取崩す。

高齢者補聴器購入助成やデマンド交通等は良いが、学校給食費無償化は、児童・生徒の2人目以降を対象を狭めていて残念。物価高騰で大変な住民への支援が必要だが、町独自支援は水道料金等軽減4カ月のみで不足。

住民要望には将来的な財源を心配するが、公共施設維持保全計画に基づく事業、小学校体育館の空調整備計画も必要な中、大型事業に結び付く駅自由通路、駅北東通り線委託料の計上は、今後の財政に影響する。償還金が増額し財源の自由度が狭まれば、住民の願いが先送りされる。

石井 慎也

古新田四ツ谷線交差点改良測量設計業務委託は、多額の予算と時間がかかることが想定できる。道幅が狭い四ツ谷金久保線に多くの車が流入する可能性があり、いま一度、検討するべき。男女共同参画センター・児童館・公民館複合化等改修事業は、工事請負費が4億6,000万円と非常に高額。もっと議論を重ねるべき。神保原駅南北自由通路調査設計業務委託料が2,409万円計上、利用者の利便性向上のためとはいえ、予算がかかり過ぎ。駅北東通り線においては、用地測量業務委託料と沿道開発等検討業務委託料を合わせて2,222万円が計上。財政が豊かであれば問題ないが、経常収支比率が上昇し、財政の硬直化が進んでいる。財政調整基金の残高も6億7,600万円となる見込みで、年々目減りしている。本場に必要事業を選択し事業化を行うべきである。

修正内容

○学校給食費補助事業

小中学校児童・生徒第2子以降の補助
28,782千円

○駅北まちづくり事業

神保原駅南北自由通路調査設計業務委託料
24,090千円



小中学校全児童・生徒全員の一部補助
(1/3相当) 29,052千円

委託内容の精査により令和7年度予算から削除。

※その他、執行部より詳細な説明がありました。

令和7年度注目事業

議会が注目する事業を令和7年度新規事業の中からPickup!
町はどこにお金をかけ、何を目標しているのか、しっかり見届けます!



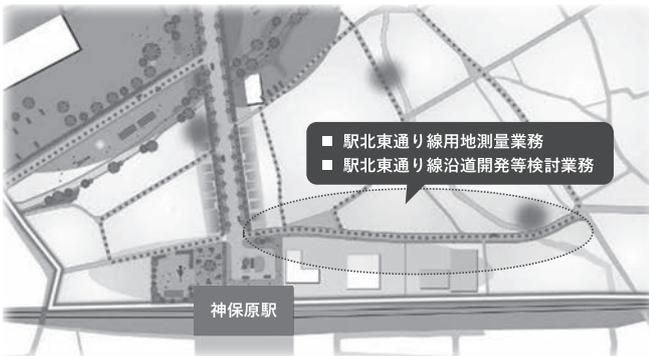
保健センター等複合施設備品購入費
3,003万円

こむぎっちテラス（保健センター等複合施設）の
備品購入費



男女センター・児童館・公民館複合化
等改修工事費 4億6,000万円

男女センター・児童館・公民館の3館を複合化等
改修する工事費



駅北東通り線用地測量業務委託料等
2,222万8千円

駅北東通り線整備のための用地測量及びその沿道
開発検討業務の委託料



学校給食費補助金
2,905万2千円

町立小中学校の給食費の1/3相当を補助



中学校体育館等空調設備設置工事費
1億7,564万8千円

熱中症対策などで各中学校体育館等に空調設備を
設置するための工事費



上里町民体育館トイレ改修工事費
3,471万5千円

体育施設適正管理及び生涯スポーツの振興のための
トイレ改修工事費

第2回3月定例会

議案に対する各議員の賛否

議案	議員名					議 長	猪 岡 壽	齊 藤 崇	植 原 育 雄	高 橋 正 行	新 井 實	沓 澤 幸 子	高 橋 仁	黛 浩 之	結 果
	石 井 慎 也	伊 藤 覚	金 子 義 則	戸 矢 隆 光	高 橋 勝 利										
上里町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例及び上里町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び上里町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び上里町消防団員の定員、任免、給与及び服務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び上里町 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町地域包括支援センターの職員に係る基準等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町町道路線の廃止	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町町道路線の認定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の変更	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協議	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度	上里町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度	上里町一般会計予算(議案第22号)	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	否決
	上里町一般会計予算(議案第29号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	上里町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	上里町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	上里町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	上里町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
上里町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情(委員会審査結果:継続審査)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対)

第1回 2月 臨時会

2月6日

第1回2月臨時会は2月6日の1日間の会期で行われ、町長提出議案2件を審議しました。

令和6年度補正予算

上里町一般会計補正予算
(第8号)

概要

歳入歳出それぞれ1億2001万5千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ117億9940万9千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。

・住民税非課税世帯等給付金事業(第5回)
1億1959万4千円

※水道事業会計の補正予算も提出され、原案のとおり可決されました。

第1回2月臨時会 議案に対する各議員の賛否

議案	令和6年度														
	上里町一般会計補正予算(第8号)						上里町水道事業会計補正予算(第2号)								
議員名	石井慎也	伊藤 覚	金子義則	戸矢隆光	高橋勝利	飯塚賢治	猪岡 壽	齊藤 崇	植原育雄	高橋正行	新井 實	香澤幸子	高橋 仁	黛 浩之	結 果
	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。
(○賛成 ×反対)

第3回 5月 臨時会

5月1日

第3回5月臨時会は5月1日の1日間の会期で行われ、2件の町長提出承認と5件の町長提出議案を審議しました。

専決処分

専決処分の承認を求めること
(承認第1号)

要旨

「上里町税条例の一部を改正する条例」について、令和7年3月31日に専決処分したので承認を求めます。

※改正点

・軽自動車税種別割の標準税率に係る二輪車の車両区分の見直し等

専決処分の承認を求めること
(承認第2号)

要旨

「上里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の改正について、令和7年3月31日に専決処分したので承認を求めます。

※改正点

・課税限度額の見直しと低所得世帯に係る軽減判定所得の見直し

契 約

工事請負契約の締結
(議案第30号)

要旨

神流リバーサイドロード築造工事の工事請負契約を締結するものです。

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結
(議案第31号)

要旨

上里町立上里東小学校体育館改修工事の工事請負契約を締結するものです。

工事請負契約の締結
(議案第32号)

要旨

上里町立上里中学校体育館等空調設備設置工事の工事請負契約を締結するものです。

工事請負契約の締結
(議案第33号)

要旨

上里町立上里北中学校体育館等空調設備設置工事の工事請負契約を締結するものです。

令和7年度補正予算

上里町一般会計補正予算
(第1号)

概要

歳入歳出それぞれ682万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ127億4070万円とするものです。歳出の補正内容は次のとおりです。

・神保原児童館空調設備更新工事費 682万円

第3回5月臨時会 議案に対する各議員の賛否

議案	議員名												結果			
	石井慎也	伊藤 覚	金子義則	戸矢隆光	高橋勝利	飯塚賢治	猪岡 壽	齊藤 崇	植原育雄	高橋正行	新井 實	香澤幸子	高橋 仁	黛 浩之		
専決処分の承認を求めること(承認第1号)	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
専決処分の承認を求めること(承認第2号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	承認
工事請負契約の締結(議案第30号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結(議案第31号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結(議案第32号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結(議案第33号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度上里町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対)



齊藤 崇

問 町民に平等な経済対策を

答 町の財政状況等勘案して検討する

質問 1
経済対策について

問 昨年4月以降物価高騰が続いている。ガソリン価格の暫定税率を廃止する気配は全くなく、コメの値段も昨年同時期と比較して約2倍に高騰。町民は物価高騰に疲弊している。町の支援対策は。

答 様々な物価高騰が発生し、町民の生活や事業者の経済活動に大きな影響が生じている事は認識している。物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した生活者、事業者への支援として、5回目の住民税非課税世帯等給付金事業に加え、町独自支援策として、水道基本料金等の減免を実施する（令和7年4月～7月）。商品券の配布については生活支援に加え、地域経済対策の側面もあり有効な事業である。町の財政状況や国、県の補助制度等総合的に判断してどのような支援策が提供できるか検討していく。

質問 2
PFASについて

問 水質基準が2026年4月から格上げされる。水道水に含まれる有機フッ素化合物PFASの濃度を従来の暫定目標値から水道法に定める水質基準に格上げする方針が決定。基準を超えた場合、原因の特定や改善措置が義務付けられる。今後町ではどのような計画を持って進めていくのか。

答 有機フッ素化合物PFASについては、現在のところ水道事業者等に検査義務のない水質管理目標設定項目に位置付けられている。町では昨年6月、自主的に検査をし、結果は国の暫定目標値を下回り水質に問題はなかった。現段階では水道事業者への正式な通達が示されていない。国、環境省から通達を示された段階で準備を進めていく。また、引き続きPFASの水質検査を続け水道水の安全性を確認していく。

質問 3
町有地について

問 令和2年度に空の杜保育園が開園、翌3年度に旧中央、長幡保育園が解体された。現在、更地のままだが両保育園の跡地についてどのような計画があるのか。

答 両保育園は、起債要件として、5年以内に解体する必要があり、また維持費もかかることから早急に解体した。今後については売却や貸付け等検討していく。現存するその他の町有地については面積や形状等一筆ごとに異なるので活用可能な方法を見定めて引き続き検討していく。



中央保育園跡地

質問 4
高齢者の対応について

問 年々増加する高齢者、町の高齢者人口は約8510人、高齢化率は27・8%これから先も増加する傾向は大、高齢者に喜ばれる事業に取組んでほしいと思うが見解を。

答 令和7年度の新規高齢者事業については新しい「いきいきラウンジ」で、高齢者の健康や教養、多世代交流を含む仲間づくり等今後も多くの方の意見を取り入れながら事業を展開していく。

問 一人暮らしの高齢者が増加傾向だ。本町の一人暮らしの高齢者は約1150人。今後町としてどのようなサポートをされていくのか。

答 町の緊急通報システム事業は、高齢者が増え続ける状況の中で、対象を拡大することにについては慎重に検討したい。見守りが必要な方に情報が届くよう情報発信に努めるとともに、地域とのつながりが醸成される取組を継続していく。



新井 實

問 道の駅拠点の町づくりについて

答 今年度は道の駅の基本構想の計画策定

1 道の駅拠点の町づくりについて

問 国道17号バイパス本庄道路建設に当たって、上里町の上りの道の駅の誘致について。

答 上里町下水道終末処理場予定跡地は、町民の多くが大変関心のある土地と認識している。

この場所で道の駅の検討を始めたのは平成23年度になるが、本庄道路の進捗状況を踏まえ、令和4年度より改めて、大宮国道事務所に整備に関する手順の相談や、先進地に視察研修に行くなど調査研究を進めてきた。また公有地利用地と位置付けられていることから、上里町公有地活用・道の駅構想庁内検討委員会を令和5年8月に設置した。

今年度は「道の駅まえばし赤城」と「道の駅常総」を手がけた事業者との勉強会を開催するとともに、道の駅の基本構想の計画策定に向け準備を進めている。

2 新しい地方創生について

問 「地方創生2.0」の基本的な考え方と今後の具体策と実効性が問われることについて。

答 内閣内に「地方こそ成長の主役」との発想に基づく地方創生策を講ずるため、地方経済・生活環境創生本部が設置された。

令和6年12月24日に、同本部より発表された「地方創生2.0」は、国が地方経済の活性化や人口減少対策を目的とする新たなアプローチを示したもので、従来の地方創生の試みを進化させ、地域独自の資源や特性を生かして持続可能な発展を目指すとしている。



下水道終末処理場予定跡地

3 道路の陥没事故について

問 公共下水道である八潮市の道路陥没事故における激甚化を受け、インフラの老朽化を直視し、総合対策を探ることについて。

答 1月28日に発生した八潮市の道路陥没事故は、大

変長期間の復旧活動になっている。まずは、行方不明者の一刻も早い救出と応急復旧工事が進むことを望んでいる。

埼玉県によると、下水道管の破損に起因すると思われる管渠は、周辺の9市3町の汚水が流れる直径4・75メートルの非常に大きなものである。上里町のものは最大で0・7メートルの大きさとなり、八潮市ほどの大規模な陥没は起きないと考えている。

しかしながら、陥没の大小にかかわらず、そのようなことが起きることのないよう、損壊が起きやすい箇所などを重点的にかつ定期的に点検を実施し、維持管理の徹底を図っていく。



下水道管工事の様子



沓澤 幸子

問 終戦・被爆80年に相応しい平和事業を

答 今後も平和事業を充実させ継続する

質問 1
平和事業について

問 今年は戦後・被爆80年である。5年、10年の節目に、平和講演会・写真展・コンサートなど非核都市宣言の町に相応しい平和事業の取りくみを。

答 平和事業については継続的に行っているが、終戦80周年を意識した内容を考える。広報紙に平和に関する特集ページを組む。今後も平和事業を充実させ継続していく。

問 広島市は平和記念資料館に子ども向け展示場を新設し、平和式典の次世代派遣に補助するとしている。中学生の派遣に取り組む考えは。

答 教育長 節目の年に平和記念式典に参加することは有意義だが、限られた人数しか参加できない。予算の範囲で、訴えるような展示などに取り組みたい。
町長 節目の年で学べることがあるか、教育委員会・町として検討したい。

問 関東大震災発生後の混乱に乘じ流言が拡散され、上里町でも朝鮮人が殺傷される事件が起こった史実を住民に周知する工夫が必要ではないか。

答 新型コロナウイルス対策と熱中症、近隣市の状況等を考慮し、参加要請者は少なくしているが、犠牲者に哀悼の意を表する日であり、今後も継続すべきと考える。

質問 2
猛暑対策について

問 危険な猛暑日が続く夏のエアコンは必須。経済的な理由で使用できるエアコンがない世帯に対し、購入及び設置、又は修理に必要な費用を国の省エネ補助にプラスして実施する考えは。

答 北部福祉事務所に確認したが、エアコン未設置の

保護世帯は少数だ。要望を踏まえた上で救済措置が必要な際には検討する。他市町村の事例を踏まえ前向きに検討したい。

問 児童館の土・日開館で夏場の遊び場確保をする考えは。

答 現在は、主館2館は土曜日にも利用が可能だが、平日に比べ小学生の利用は少ない。ニーズを検証し検討したい。

問 危険な猛暑日の下校時対策として、通学路に木陰を作れないか。静岡県焼津市の様に、学校に保冷剤用冷凍庫を設置できないか。

答 教育長 熱中症対策を講じなければならぬ。冷却タオル等の活用に加え日傘の活用、背中や顔などの冷却グッズ等も周知したい。冷凍庫の用意はない。

質問 3
ごみ減量と環境問題について

問 プラスチック類の回収にむけた児玉郡市内の検討状況とストックヤードの検討は。

答 児玉郡市清掃行政研究会では、回収している伊勢崎市や、ストックヤード候補地の民間事業者視察を行った。各市町にストックヤードの設置は難しい。町単独で行った場合、年間約6800万円が見込まれる。

問 資源回収しやすい環境づくりとして、行政区ごみステーションにモデル的に常設回収所を設置できないか。

答 モデル設置には、分別品目や管理方法、分別コーナーの設置場所、回収方法と費用の検討、区長の協力を得るための説明会開催など課題も時間も要するが、調査・研究を進めたい。

問 国は公共施設の建物や土地に対し太陽光パネルの設置を義務付けた。2030年までに50%、40年までに100%導入目標に向け、設置計画を立てる考えは。

答 所有施設について、太陽光パネルが設置可能か否かの判断を行い、判断結果をもとに設置計画を策定したい。



一般質問

石井 慎也

問 道の駅を造るべきではないか

答 柔軟に検討を進めていく

質問 1 道の駅について

問 現在工事中の17号バイパス沿線に道の駅を造るべきではないか。

答 地域農業の魅力を広げ、発信できる施設をはじめ、直売所、防災拠点、各種加工施設、工業系、公園等の複合化も含め関係機関との連携を強化し、柔軟に検討を進めていく。

問 本庄市は道の駅設置検討プロジェクトチーム設置規程を制定し、道の駅設置に力を入れているが、上里町も体制を整え事業を行っていくべきではないか。

答 地域活力創造課が4月以降発足するので、その課を中心に進めていきたい。

質問 2 要望書について

問 道路の舗装や側溝蓋の設置、カーブミラーの設置などの要望が要望書として各行政区から毎年あがってくるが、選ぶ基準や優先順位などはあるのか。

答 危険度、生活への影響、道路種別、交通量、住宅戸数、要望の期間などを基準に点数づけし、優先順位をつけて順次対策を講じている。

質問 3 インフラの更新について

問 水道管の更新をどのように計画しているのか。

答 水道管路が起因となる事故が起きないように、健全な水道事業の管理・運営を継続するとともに、投資試算と料金収入などの財源バランスを考慮し、実効性のある更新計画を検討している。

問 道路舗装の打ち直し基準はどのようになっているのか。

答 個別施設計画に基づき、ひび割れ率、わだち掘れ量、平坦性を計測し、舗装損傷状況、路線の必要性、交通量を考慮し、舗装補修の優先順位を決定している。

質問 4 神保原駅北まちづくりについて

問 大型商業施設跡地を民間企業が買ってしまえば町の計画が大きくずれてしまうのではないか。

答 この土地の利活用についても色々議論があるが、教育機関または商業機関も含めて、利活用をするため、跡地の取得も視野に入れて、全力で取り組んでいきたい。ただ、これは民間の土地なので交渉事となる。交渉相手のご理解を頂くよう努力していく。また利活用とすれば相手の出方、考えによつては賃借もあり得る。

問 神保原駅の橋上化案で南側向きの検討はされなかったのか。

答 南口駅舎案は自由通路を跨線橋に接続する際にエレベーターや柱を移設する必要があるので、様々な技術上のリスクが生じるおそれがある。そのほかにも北口駅舎案に比べ、鉄道設備の移設リスクが高いことが上げられる。このような状況から総合的に判断し、北口への半橋上駅舎を提案しているところである。

問 駅北東通り線の整備は、今やらなければならぬ事業なのか。

答 道路整備に併せて住宅開発や商業施設の誘導の可能性を感じている。これは駅北口の抱える人口減少という課題を解決する有効な手段でもある。さらに、まちづくりの様々な活動が動き出しており、地元の機運が高まっている。今、取り組むべきと強く感じている。

問 事業費はどれくらいになるのか。

答 これから設計段階に入るので、その設計が具体的になれば事業計画も具体的にお示しできると思っている。



大型商業施設跡地



戸矢 隆光

問 農業をするなら上里町と言われるような支援を

答 この町を選んで頂ける取組が必要

質問 1
産業の振興について

問 上里町での主要産業といえば1次産業である農業ではないかと思っており、米麦はもちろんのこと豊富な新鮮野菜も栽培されている。最近の傾向として農家をやったことのない人や町外の人が農家をやってみてみたいといった人たちが出てきているのも事実であり、これらを把握し、先進地を研究していただき農業をするなら上里町と言われるように支援をしていただきたい。

答 町の農業振興を持続していくためには、小規模であっても意欲的に取り組む農業者を支援していくことも重要であると認識をしている。そのためには新規就農者の育成も必要であり、若い営農者に上里町の農業環境の良さを知っていただき、この町を選んで頂ける取組が必要である。

質問 2

駅北まちづくりについて



問 令和元年からすでに2億円以上の税金がつき込まれていると聞いているが、様々な計画を作成しても少しでも動くことがなければ絵に描いた餅で終わってしまう、令和2年7月に早い段階で動いた大型商業施設跡地が動かせない今、立ち止まり冷却期間を取りながら、今一度将来の展望を精査し検討をしていく必要があるのでは。

答 大型商業施設跡地の活用は今後のまちづくりの推進にあたりポテンシャルの高い場所であり、神保原駅北まちづくり基本計画に示すふれあいゾーンの方針に基づき利活用を推進する必要があると考えている。当

質問 3

研修会の開催について

該土地は駅北まちづくりを推進させる一つの大きな要素であることは認識しており、あらゆる機会を逃さず地権者と情報の共有を図っていく。

問 自転車の事故は、数年前の調査によると15歳から19歳までの年齢層が一番多い。原因としては、自転車の利用や交通に関する知識が乏しく事故に対する認識不足があげられ死亡事故や接触事故など大事故も予想されることから、研修の必要もあるのでは。ここ数年、ネットを使った犯罪が横行し、年齢層も低下しており連日報道されている。SNSなど携帯電話を使った犯罪は複雑多岐にわたっており、年齢的にも興味がわくを未然に防ぐためにも専門家を入れた研修会が必要ではないか。

答 今後くらし安全課や本庄警察署等の関係機関と連

質問 4

上武空港について



携して、児童生徒を非行や事件から守るために様々な研修や教室を実施するとともに地域や保護者の方々と協力して児童生徒の身を守る指導を徹底していきたい。

問 昨年1月上武空港構想が新聞に掲載されたが、現在の構想の進捗状況は。

答 令和4年11月に前橋市長の呼びかけにより、利根川流域の10の市町村により上武連携構想勉強会が発足した。この地域で調査研究を重ね、可能性を研究し、企業誘致や産業振興、防災等に向けた深い議論を進めていくことを予定し関係市町村と連携を深めていきたい。



金子 義則

問 小中学校の給食費無償化補助事業について

答 多子世帯を対象とした負担軽減としたい

1 子ども子育て支援 小中学校の給食費無償化について

問 今回2月18日に学校給食費補助事業として、上里町教育委員会教育総務課より報道発表があったが、その内容が義務教育中の2人目以降の児童生徒が対象で、1人っ子のご家庭に対して大変不平等な内容となっている。この内容は、お隣本庄市の補助事業と全く同じで、上里町独自のものではない。子どもの数により無償化になる生徒とならない生徒が出ることは、公平性の観点から問題があると思う。子どもは国の宝であり上里町の1番の宝である。全額無償化ができないのであれば一部無償化でも良いので、あまねく公平に補助することが望ましいと思うが、町長の見解と現場管理者の教育長のご意見も聞かせていただきたい。

答 町長 学校給食費補助事業は、子育て支援策の一環で多子世帯における経済的負担を軽減する為に補助金を

を交付するものである。今回の補助事業については、当初予算編成中に本庄市から情報を頂き、関係課に本庄市との協議及び事業内容の検討を指示した。慎重に検討した結果、他の政策とのバランスや財政状況等を考慮し、本庄市と同様の内容とした。

教育長 教育委員会としては、全児童生徒を対象とした完全無償化のほうが全保護者の負担が軽減されるのでありがたいと思っている。しかしながら、限られた予算の中から費用を捻出しなければならぬ。また教育施策だけではなく、他の施策とのバランスを考え、できる範囲での給食費補助の実施ということでご理解いただきたい。

2 保育園無償化の現状

問 保育園無償化により、令和6年4月より12月までにどのくらい転入者が増え、何人子供が増えたか。またどのような良い反応があったか。無償化に伴い利用者が増えることは当然だが、それに対する受け入れ態勢は大丈夫か。増えることにより、待機児童も増えるようでは本末転倒。このような事態は絶対に有ってはいけないので、今後の対応を聞きたい。

答 上里町への転入のきっかけになったと言う方や職場復帰が早くできたと言ううれしい言葉を頂いている。また1歳児においては、2倍近くの希望者がいたところである。今後も引き続き、保護者の要望や不安についてしっかりとお話を伺い丁寧な対応を実施していく。年度当初の4月においては、ほとんどの方が希望した園に入所することができている。

3 町民からの意見について

問 交差点における右折信号設置要望や渋滞対策、また一人暮らしの高齢者の緊急事態対応についてお聞きする。

答 右折信号機については、本庄警察署に確認したところ、まだ県警本部より回答がない。四ツ谷交差点付近の渋滞については、道路全体の構造を改善する必要があると考えている。また全ての一人暮らしの高齢者の見守りをするのは難しく、身近な地域での見守りの目を増やすことが重要であると考えている。民間業者と見守り協定を結ぶなど上里町見守りネットワークを現在整備している。今後も見守り事業所、警察、消防、区長会、民生委員、社会福祉協議会などと意見交換を行い、見守りネットワークの強化に努めていく。





高橋 勝利

問 103万円の壁が上里町に与える影響は

答 影響は多岐にわたると想定される

1 103万円の壁が上里町に与える影響について

問 103万円の壁が上里町に与える影響について。

答 過日、閣議決定された令和7年度税制改正の大綱において、物価上昇局面における税負担の調整及び就業調整対策の観点から、103万円の壁を引き上げるとされたものであり、所得税は令和7年分所得について、住民税では令和8年度分から適用されることになっていく。つまり、給与収入に対して所得税が課税されないという非課税の範囲について、現行では給与所得控除の最低保障額55万円、基礎控除額48万円の合計103万円が、それぞれ10万円ずつ引き上げられ、123万円となる。

問 税収減が国と地方に与える影響は多大なものがある。上里町がどのような試算を行い、どのような対応を取るのか、町民の関心度を見る目的があった。

答 上里町の令和8年度税

収見込みについては、住民税においては世帯状況などに大きく左右されるものであること、今後所用の措置が講じられることなどから影響は多岐にわたると想定される。

2 教育環境の充実について

問 教育環境の充実について。

答 教育長 働き方改革の推進について、県では令和4年度に働き改革基本方針を改定し、時間外在校時間月45時間以内、年360時間以内の教員の割合を、令和6年度末までに100%にすることを目標にしている。上里町では、目標を達成し、学校教育の質の向上を図るため、毎月21日をふれあいデー、毎週水曜日をノー残業デー、学校ごとに定時退勤推奨ウィークを設け、意図的・計画的に業務ができるようにしている。

問 教員の魅力向上についての取り組みについて。

答 教育長 教育は人なりと

いう言葉が示すように、質の高い教師の確保は、教育の向上のためには必要不可欠だ。県教育委員会は、令和6年度より公立学校教員採用選考試験のうち大学3年チャレンジ選考を実施している。

3 デジタル教科書について

問 デジタル教科書導入の問題点について。

答 教育長 児童生徒用のデジタル教科書は、令和6年度から小学校と中学校を対象に英語、算数、数学を段階的に導入している。子どもたちが各教科の学習課題を解決する際、自分のペーソで動画を見たり必要な音声を繰り返し聞いたりできる。紙の教科書と比べて理解力や記憶力の定着が図りづらい課題もある。今後、デジタル教科書の特徴である、学習者が主体的に学習に取り組むためのツールとして活用するとともに有効性について検証していく。

4 町道及び通学路の安全について

問 町道及び通学路の安全について。

答 本庄道路17号バイパスの整備について、神保原小学校北側については平面交差となる予定であり、児童の安全確保から横断歩道の設置を計画している。私も通学路の交通量の増加を懸念している。歩道橋には多額の工事費が必要だが、現在進めている道路整備や、今後の道路計画などを精査し、本庄道路開通期を念頭に、国や県に働きかけ、併せて国庫補助についても引き続き検討していく。



危険な通学路



一般質問



高橋 仁

問 学校教育施設の再配置・維持保全について

答 地域の実情に応じた対応を検討したい

質問 1 産業振興について

問 種子用イネ「彩のきずな」を種子小麦「さとのそら」と同様にPRされては。

答 平成26年より登録された高温耐性品種で、また食べても特Aの評価をいただき5年連続6度目の受賞であり、商品価値を高め、その良さを消費者に知ってもらうことは重要だと考えている。

問 種子小麦の名称について。

答 親しみやすく覚えやすい名前を公募し、広くアピールすることは地域の特産品として、認知度を高める効果的な方法の一つだと思ふ。

問 小麦と同様に米の特産品を開発されては。

答 米の用途の多様化は、消費拡大につながり、開発に注力し、付加価値を高めることも必要と考えている。

問 キッチンカーでの支援、応援団づくりについて。

答 積極的に町の行事やイ

ベントに参加して、出店することは町民へのPRには非常に効果があると考えている。

問 特産品と町内各店舗、歴史、文化を巡るスタンプラリーを考えてはどうか。

答 地域との連携を強化し、ふれあいや交流を通じて、特産品のアピールや歴史、文化、町内各事業者の魅力を発信できるよう尽力する。



かなな清流米

質問 2

西崎キクさんについて

問 日本人初の海外飛行を行った女性飛行士としてその名を残しており、上里が誇る郷土の偉人であるので、

記念ベンチを設置してはどうか。

答 設置場所やデザインなど、より良い活用方法について研究していく。

問 基金の設置について。

答 顕彰事業の内容や規模に応じた基金の必要性や有効性を勘案した上で、計画と実行が求められると感じている。基金運営には、財源確保や顕彰事業に対する町民の理解と協力が必要不可欠であり、慎重に検討したい。



郷土の偉人 西崎キク

質問 3

財政について

問 上里スマートIC周辺の開発、仕組みづくりについて。

答 企業誘致条例などによる優遇制度の充実や企業立地に関する情報戦略の強化

を図るとともに、新たな産業団地の整備を含めて、埼玉県と共に連携し、企業誘致等を進めたい。

問 少子化と教育施設の再配置、維持保全について。

答 教育長 少子化が進むことが予想される中、地域の実情に応じた最適な学校教育の在り方や学校規模を主体的に検討することが求められている。今後も厳しい財政状況が予想され、統廃合も含め学校施設の在り方については、関係者との緊密な連携の下で進めていくことが必要であると考えている。



第3回議会報告会・意見交換会の結果について町長へ情報提供しました

議会では、上里町議会基本条例に基づき、開かれた親しみやすい議会を目指して、令和7年1月18日・25日に町内5会場において意見交換会ならびに議会報告会を開催しました。

2日間で合計80名以上の町民の方々にご参加をいただき、様々な御意見・御要望を受けました。

その中で町政に関する内容について、令和7年3月13日に町長へ情報提供しました。



総務経済常任委員会

委員会
レポート

目付:2月12日(水)
視察先:上里カンターレ

総務経済常任委員会は、町内企業訪問として2月12日にシェリエグループ「上里カンターレ」を視察しました。

上里カンターレは、シェリエグループとして平成27年11月にオープンし、平成28年11月には「上里いちご&トマト園」、令和3年10月にはカンターレ敷地内に「いろどり庵」(工場兼商業施設)がオープン。関越自動車道に隣接し、多くの来客者が来場する大型施設であり、上里町の観光を支える企業です。

事業内容は、菓子(焼き菓子)の製造販売、その他にそば店経営、農産物の生産、加工、販売を行っています。グループ会社には株式会社フォレストや株式会社ローザンヌ等があります。

来客者は、平日でレジ精算人数が600人など、1日に合計で1,200人、休日はその倍の来客があり、カンターレではドーム型バームクーヘンやフロランタン、レーズンサンドなどの製造販売を行い、「製造が間に合わない

ほどの人気商品です」と専務取締役栗田氏は話していました。

今後の課題としては、現在二世代の来客が7割、一世代は3割で会社としては、三世代の来客者をもっと増やすにはどうしたらよいか検討しており、「このはなパーク広場」に子供たちが遊べる滞在型施設などがあればと話していました。

高橋 勝利



受賞おめでとうございます。

埼玉県町村議会議長会より、黛浩之議員が議長会役員としての功績により表彰されました。



黛 浩之議員

議会を見てくださいませんか

▶ 傍聴してみる

- ① 日程を確認する。(議会だより、上里町議会ホームページまたはお電話で。一般質問^(※)は通常、定例会開会の日と翌開催日の2日間に分けて行っています。)
- ② 役場4階(東側)議会事務局にて受付し、傍聴する。(ご住所・お名前等ご記入いただきます。)

※ 一般質問とは議員が町政全般に関して、執行者(町長)側に現状や見通しなどを聞くこと。



傍聴席



↑ 宙に浮かぶ円形の議場は一見の価値あり

▶ インターネットで見してみる

「上里町議会」で検索するか、上里町ホームページから「上里町議会」(下図)をクリックします。スマートフォンの方はQRコード(右図)を読み取る方法もあります。



上里町ホームページから



「一般質問の録画配信」へ

見たい会議と日にち、議員を選択して視聴する。

今号の表紙 卓球友の会

毎週月・木曜日の10:00~12:00、賀美公民館にて現在21名で活動しています。平成24年6月に発足し、和気あいあいとした雰囲気の中、70代を中心としたメンバー構成(最高齢は90歳)で無理のない範囲で練習しています。初心者、経験者の方それぞれに応じた指導を行っています。

お知らせ

○かみさと議会だより106号の訂正について

- 表紙の上里町民踊連盟のメンバーの名前 今井 美和子→今井 美知子
田中 みち子→田村 みち子
- P15の文教の委員会レポート 左側の下から4行目の右側「平成→令和」

議会日誌

3月

- 4日 定例会開会、町長の行政報告等、一般質問
- 5日 一般質問
- 6日 全員協議会
- 7日 議案審議（条例改正、補正予算等）
- 10日 議案上程（当初予算）
- 11日 全員協議会
- 12日 全員協議会
- 13日 全員協議会
- 17日 議案審議（当初予算）
- 18日 文教厚生常任委員会、全員協議会、議会運営委員会
- 19日 全員協議会
- 21日 全員協議会、議会運営委員会、請願等審査報告、閉会
- 28日 本庄上里学校給食組合議会臨時会
児玉郡市広域市町村圏組合議会

4月

- 15日 議会広報広聴常任委員会

5月

- 1日 全員協議会、臨時会
- 13日 議会広報広聴常任委員会
- 15日 議会運営委員会



令和6年12月定例会におきまして、広報広聴常任委員会も改選が行われ現在のメンバーとなりました。上里町議会では、開かれた議会をモットーに住民の皆さまのご意見を広く伺い快適に住みよいまちづくりができるように活動して参ります。昨年度の議

会報告会及び意見交換会も住民の皆さまの声を多くお聞きできるように各地区公民館をお借りしての開催となりました。多くのご参加を頂き色々なご意見を頂きありがとうございます。今後の議会活動に活かして参りたいと思っております。是非今度は定例会の傍聴にも参加して頂きたいと思っております。

- 議会広報広聴常任委員会
- 委員長 高橋 仁
 - 副委員長 植原 育雄
 - 委員 石井 慎也、伊藤 覚、金子 義則、戸矢 浩之

第4回6月定例会の日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 (閉会) 一般質問	5 一般質問	6	7
8	9 議案審議 (条例・補正等)	10	11 常任委員会	12 (閉会) 報告・採決	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※閉会は原則午前9時です。午前中で議事が終了しない場合は、午後の再開は1時30分です。(時間は変更になることがあります。)
※議事の進行上、休憩が入る場合があります。
※定例会及び各委員会は、傍聴可能です。

第4回6月定例会一般質問一覧

氏名	質問事項
新井 實	①逼迫する医療体制をどう守るかについて
	②令和の米騒動について
	③再考デジタル教育について
	④学校給食の無償化について
伊藤 覚	①上里町のハラスメント対策について
	②上里町の観光について
	③上里ゴルフ場のふるさと納税について
齊藤 崇	①経済対策について
	②図書館運営事業について
	③公民館だよりについて
	④介護について
植原 育雄	①放置空き家対策について
	②少子化と子育て世帯支援対策について
	③増える身寄りなき高齢者対策について
	④教職員の保護者対応について
石井 慎也	①選挙について
	②クビアカツヤカミキリについて
	③AEDについて
	④学級費の集金について
沓澤 幸子	①住民参加の拡大について
	②子ども・子育て支援について
	③サービスエリア周辺事業について
戸矢 隆光	①防犯カメラの設置について
	②職員の採用について
	③公共施設の建物について
	④大型商業施設跡地について
高橋 仁	①農業振興について
	②環境問題について
高橋 勝利	①米高騰はいつまで続くのか
	②小1の壁はなぜ起きるのか
	③社会保険料査定根拠となる標準月額報酬に通勤手当は含まれるのか
	④神保原駅北東通り線について
猪岡 壽	①高崎市との合併について
	②幼児の英会話教育について
	③農業用水路の管理について